

## 牛乳消費拡大活動

「子育て応援団」

すこやか二〇一二に三万人超

「カルピスの牛乳割り」が大人気



り」で消費拡大活動を展開した。

会場は、「ふれあいゾーン」、「サポートゾーン」「ここにこゾーン」に区分され、「ふれあいゾーン」

では保育士・幼稚園の先生による廃材遊具やミニステージ等の遊び場があり、「サポートゾーン」では健康に関する相談コーナー、「ここにこゾーン」では、広島市内の大学・短期大学生による遊び場等、家族で楽しめる様々なイベントが催され、会場は大いに賑わった。

広酪は今年、カルピス(株)出展ブースによる「カルピス×サンマーク牛乳」コラボ企画に参加し、広酪もサンマーク

子育て応援団実行 表示の牛乳

委員会(JA広島中央会

ほか)主催による「子

育て応援団 すこや

か二〇一二が開催さ

れ、二日間で親子連

れら約三万三千七百

人が来場し、広酪は

「カルピスの牛乳割

にあたった。

用意したサンマーク表示の牛乳「げんき牛乳千

ml」は、昨年よりも数量を増やして臨んだが、子

どもを中心に大人気で、両日ともイベント終了前

に無くなってしまうほどの盛況ぶりであった。

この他、JA広島中央会ブースで写真入りうちわ

のプレゼントや、メインステージでの「アンパン

マンショー」など、どのブースも長蛇の列が絶え

ない状況であった。



全国酪農協会からのお知らせ 平成24年度 酪農後継者育成事業

## 第46回全酪協会 ヨーロッパ酪農視察研修

30万円助成(限定2名)

- 1) 旅行代金：488,000円/人(うち300,000円を助成)
- 2) 旅行期間：平成24年9月2日(日)～9月10日(月)までの9日間
- 3) 発着地：成田空港

- 4) 食事条件：朝食7回、昼食6回、夕食5回
- 5) 申込締切：平成24年7月13日(金)
- 6) 助成条件：助成金対象は2名。組合が推薦するもの。
- 7) その他、会費以外に渡航手数料等が必要ですので、詳しい内容及び申込に関しては事務局まで連絡ください。
- 8) 申込先及び問い合わせ先：事務局 事業推進課(担当・湯浅典子)電話0824-64-2072

## 日本政策金融公庫農林水産事業からのお知らせ —その③⑤—

### 広島県の酪農家の皆様へ

このコーナーでは日本政策金融公庫から、酪農家の皆様の経営に役立つ情報を提供して参ります

#### TOPIC 「人・農地プラン」について

今年度、「人と農地の問題」の解決に向けた新たな施策として「人・農地プラン」の作成が始まりました。当該プランで地域の中心的経営体として位置づけられますと、スーパーL資金の無利子化措置等の支援を受けることができます。以下では「人・農地プラン」について、簡単に解説します。

##### 【人・農地プランの目的】

高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの「人と農地の問題」があり、5年後、10年後の展望が描けない地域が増えているため、地域で話し合っ「人・農地プラン」を作り、実行していくことで「人と農地の問題」の解決を図ることが目的です。

##### 【人・農地プランの概要】

・集落や地域における話し合いによって、以下の事項を決めます。

- ◎今後の中心となる経営体(個人、法人、集落営農、畜産経営)はどこか
- ◎中心となる経営体へどうやって農地を集めるか
- ◎中心となる経営体とそれ以外の農業者(兼業農家、自給的農家)を含めた地域農業のあり方(生産品目、経営の複合化、6次産業化) など

##### <集落における話し合いにあたって>

○「人・農地プラン」の範囲は、地域的なまとまりを持つ農業集落や地域をエリアとすることが基本ですが、地域の実情に応じて複数集落や、もっと広いエリアでも可能です。

##### <市町村による検討会の開催>

○市町村は、集落等での話し合いを受けて、「人・農地プラン」の原案を作成し、農業関係機関や農業者の代表で構成する検討会を開催します。  
○検討会での審査の結果、適当と判断されたものは、市町村が「人・農地プラン」として正式決定します。

##### 【人・農地プランの主なメリット】

・「人・農地プラン」に位置づけられると、以下の支援等を受けることができます。

- ◎スーパーL資金の当初5年間の無利子化措置(認定農業者)
  - ⇒「人・農地プラン」に基づき、地域の中心経営体となった認定農業者を対象に、スーパーL資金の金利が、当初5年間は利子助成によって実質無利子化される。借入限度額は個人が1億5,000万円(特認3億円)、法人が5億円(特認10億円)(※審査の結果や予算の制約により、ご希望に添えない場合がございます)。
- ◎青年就農給付金(経営開始型)
  - ⇒農業を始めてから経営が安定するまでの間、以下の①～③の要件を全て満たす方には、150万円/年(最長5年間)が給付される。
    - ①原則として45歳未満で独立・自営就農する方
    - ②就農後の所得(本給付金以外)が250万円未満の方
    - ③就農する市町村の「人・農地プラン」に位置づけられている方(見込みも可)

※詳細については、農林水産省のホームページをご参照ください。  
⇒[http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito\\_nouchi.html](http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito_nouchi.html)

### (株)日本政策金融公庫 広島支店 農林水産事業

所在地: 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング6階  
TEL:082-249-9152 FAX:082-249-9102

○相談窓口も以下の場所で開催しております。

- |                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 三次相談窓口(毎月第1、第3水曜日、7月は4日と18日) | 場所:三次農業協同組合本店   |
| 庄原相談窓口(毎月第1、第3木曜日、7月は5日と19日) | 場所:庄原農業協同組合本店   |
| 福山相談窓口(毎月第2金曜日、7月は13日)       | 場所:日本政策金融公庫福山支店 |

※予約制で開催しております。ご来店の際は事前にご連絡をお願いいたします。

# 次世代診断情報(総合診断)の紹介

今回は次世代診断(総合診断)を紹介します。この情報は現在のあなたの牛群改良がどの方向に向いているか、例えば泌乳能力と体型などがバランス良い改良方向となっているか等をいち早く分析してお示しするものです。別途配布している「授精結果による次世代診断」と併せて、レベルの高い後継牛生産にお役立てください。

## 1 概要

次世代診断情報(総合診断)は4半期に一度、改良情報の発行に併せて発行します。処理日時点での人工授精の結果が受胎したかどうかは問わずに、生まれてくる産子が全て雌であると仮定して、当該産子や牛群内の未経産牛の予測される遺伝情報により、改良の方向性を色々なグラフにより示します。

## 2 次世代診断

泌乳形質と体型形質および体細胞スコア等の改良方向をグラフ化しました。楕円は標準偏差(バラツキ)を示し、牛群の約40%が楕円の中に入ります。楕円の長径は回帰直線を示します。何れの場合も点線の楕円が現世代で、実線の楕円が次世代です。矢印の方向が右上を示し次世代の楕円が小さくなれば、バランス良く改良が進み、斉一性に富んだ牛群に改良が進んでいると言えます。

### ①泌乳能力と体型の改良方向

体型審査を受診しなければグラフに表示されません。多くの場合が牛群の一部の牛の体型審査によるグラフなので注意が必要です。このグラフでいう体型は耐久性成分として乳器と肢蹄を遺伝評価したものです。もし、矢印があまりに直立すれば、体型を重視し過ぎて泌乳能力の改良が進んでいないことを意味します。矢印は見本のように右斜め上を示すのが良い改良方向です。

### ②泌乳能力と体細胞数の改良方向

体細胞数は遺伝率が0.082と低い。ため遺伝的改良が難しい形質ですが、できるだけ矢印を上向かせて改良することが望めます。体細胞数の改善には遺伝的改良だけでなく、検定成績表を利用した飼養管理の改善をあわせて行う必要があります。

### ③乳量と乳脂率の改良方向

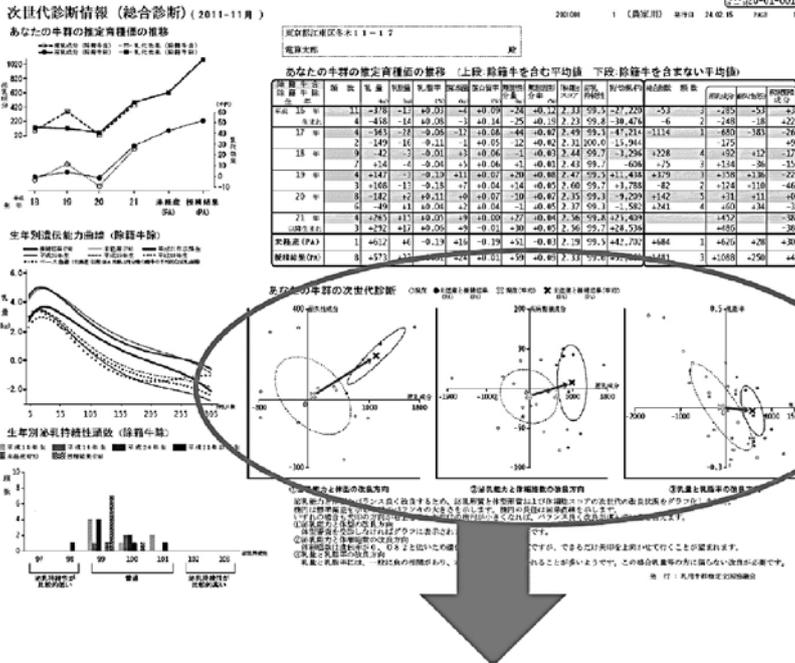
乳量と乳脂率には、一般に負の相関があり、右下がりの楕円が描かれることが多いようです。乳量一方のみばかりに偏らず、乳脂率を下げない改良が必要です。

## 3 最後に

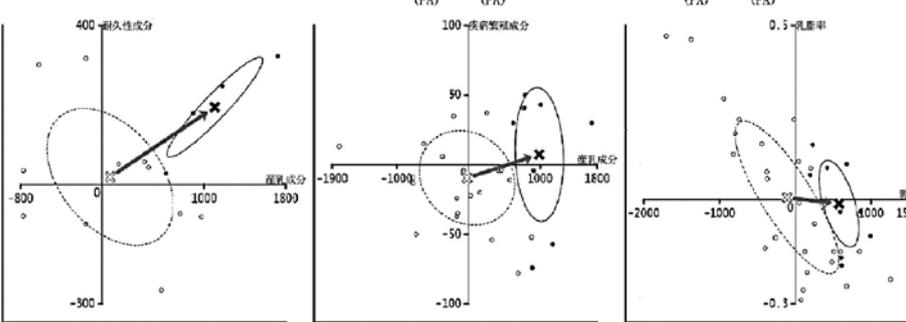
もし、これらが思わしくない診断結果であれば、次の授精の時には種雄牛の選定を再検討するようにします。種雄牛の選定は、あなたの酪農経営の次世代を担う大切なものです。岡山種雄牛センターでは交配相談(BOSSシステム)を行っていますので、興味のある方は問い合わせ下さい。

この総合診断にはまだいろいろな情報がありますが、次の機会に紹介したいと思います。問い合わせは、岡山種雄牛センター(電話0868-57-2475) 担当:小園まで。

### 見本



### あなたの牛群の次世代診断



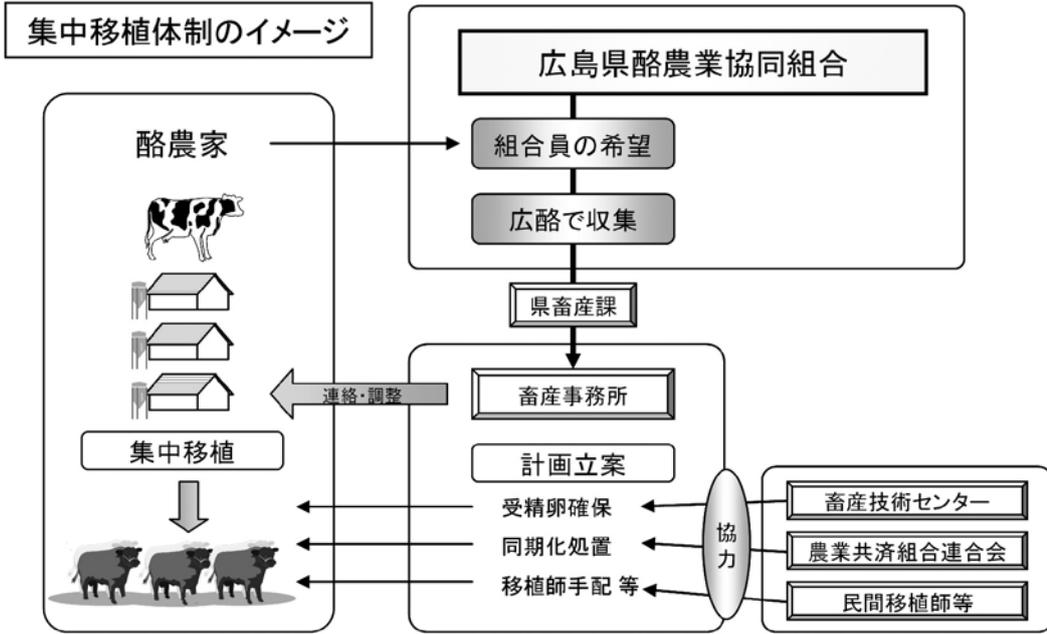
①泌乳能力と体型の改良方向

②泌乳能力と体細胞数の改良方向

③乳量と乳脂率の改良方向

# 広島県新規事業 受精卵移植普及定着推進事業

ご活用ください



**【おまけ】**  
これまで広島県は、酪農家の収益性向上と牛生産の拡大の目的で、乳牛への和牛の受精卵移植を推進してきました。おかげさまで、多くの酪農家の皆様にご協力いただき、一部の酪農家では、経営の一部を担う重要な取組になっていきます。【参考】受精卵移植産子の平均価格…二十三万八千円、F1スマールの平均価格…十一万一千円(平成二十三年)・三次市場) また、移植については、畜産事務所職員以外の受精卵移植師、民間・共済獣医師の取組が増えていきます。

## 【新しい取り組み】

今年度からは、民間主体の移植へ移行するために畜産事務所職員による受精卵移植を基本的に控え、受精卵移植師、民間・共済獣医師を中心とした受精卵移植体制をより強く推進することとしました。これは、人工授精と同等に受精卵移植を広げるための第一歩で、広島県酪農業協同組合、広島県農業共済組合連合会、全国農業協同組合広島県本部、家畜人工授精師協会と県が協力して取り組んでいきます。(受精卵移植普及定着推進協議会「以下、「協議会」」の設置、平成二十四年五月)

## 【具体的には】※イメージ図参照

地域の受精卵移植を希望する酪農家を中心に、『集中移植』(複数の牛の性周期を同期化し、同日に移植する)を受精卵移植師等が実施します。畜産事務所は、集中移植のコーディネーターの役割を担い、場合によっては現地採卵や移植の技術指導にも同時に関わります。

また、協議会構成員の協力を得ながら、購入可能な受精卵の情報を提供します。

## 【経費】

酪農家が負担する基本的な費用として、①同期化処置に関する経費(問い合わせ下さい)、②受精卵購入経費一万一千六百円(県内産種雄牛)一万六千円(県外産種雄牛)及び③移植経費(問い合わせ下さい)が必要で

す。

## 【実施するには】

広島県酪農業協同組合の協力を得て、受精卵移植の希望等を取りまとめます。この情報を参考に、管轄の畜産事務所が集中移植の計画を立案し、ご提案します。

また、将来的には、集中移植実施地域の情報を組合を通じてお知らせし、その都度、移植希望を募ることも考えています。  
※この事業に関する問い合わせは、広島県畜産課酪肉振興グループ(電話〇八二―五―三三三―三五九八)までお願いします。

## 【広島からのお知らせ】

県が実施する受精卵移植事業について、広島県酪農業協同組合としても協力します。

生乳生産基盤をしっかりと確保した上でこの事業に取り組むことで、より収益性を高め、経営力強化を図っていきたくと考えています。

今号では、県の新規事業を紹介し、活用希望者の情報を取りまとめたいと思います。

活用希望者情報は広島県と共有してまいります。活用希望者は随時、広島県酪農業協同組合事業推進課櫻木までお知らせください。(☎〇八二四―六四―二〇七二)